



2022年12月14日

各 位

## カタール富裕層に対する日本国内における 不動産及び法人への投資支援の共同推進に関するお知らせ

GFA株式会社（代表取締役 片田朋希、以下、「当社」といいます。）は、カタール・ブリッジジャパン株式会社（代表取締役 南里清久、以下、「QBJ」といいます。）と共同で、カタール富裕層の日本への不動産等の投資支援（以下、「本支援」といいます。）を推進することに合意いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. 本支援の合意に至る背景

当社は、設立より不動産事業を主な事業とし、現在は、取得した中古物件をリフォームして販売する不動産再販事業を行っており、2022年6月30日付「セブンスター株式会社の株式取得についてのお知らせ」の開示において、不動産を小口化し販売するスキームの構築をするなど、不動産特定共同事業法（不特法）を活用した事業の強化を進めております。

QBJは、カタールにおいて日本人が経営する唯一の日本食店並びに、文化・経済交流の場を拠点として持ち、その拠点において、政府要人をはじめ、行政機関、各種スポーツ大会による、カタール来訪邦人との意見交換会等の運営支援をしております。カタール現地での日本企業に向けたマーケティングリサーチ、マーケティングデレゲーション、カタールでの不動産投資におけるコンサルティングを行っております。

同社は、「日本とカタールの架け橋になる」をミッションとし、カタールやGCCエリアにおけるマーケティング、並びに中東への進出に関するコンサルティングファームとして取り組んできたリーディングカンパニーです。

2022年8月より、カタールで絶大な人気がある東京オリンピック走高跳の金メダリスト、ムタズ・バシム氏をQBJの役員に迎え、カタールでのネットワーク強化に努めております。

QBJのカタール現地における調査（継続的な日本に関するリサーチ及び不動産コンサルティング）によると、カタールは親日国でもあるため、昨今の円安を背景に現地の顧客から日本の不動産への関心が高まっていることが確認できます。

また、コロナ禍においては、ほぼ壊滅的であったインバウンドの需要について、アフターコロナにおいては一定の回復が見込めることから、ナイトクラブ「CLUB CAMELOT」、ホステル事業である「BOOK AND BED TOKYO」を運営する当社に打診があり、本支援の実施が決定いたしました。

## 2. カタール国の概要と日本との関係性

カタールは、11,427㎢の秋田県と同等の敷地面積で、人口約293万人の中東一の天然ガスの産出国であり、IMF発表の2021年の一人当たりのGDPは約6.2万ドル（世界第8位の高水準）という高所得水準を誇ります。

成長著しいアラブ諸国の中でも高い成長を誇るカタールは、ドーハにできた無人運転のメトロの建設には三菱重工業や三菱商事、日立製作所などが深く関わっており、インフラ面で日本の技術がドーハ市民の日常を支えていること、また、日本は輸入する石油の9割を中東に依存し、カタールにとっても重要な顧客である背景があり、先の東日本大震災の際などにも当時の首長であるシェイク・ハマド・ビン・ハリーファ・アール・サーニ殿下が日本に対し、1億ドルの寄付を発表するなど、日本との関係は良好です。

更に、カタールは、日本へのLNG、原油、LPGなどの供給国であるため、経済的な結びつきも強いと、2022年W杯カタール大会においても日本人が温かく歓迎されるなど、民間レベルでも親日国家と言える友好的な関係が継続しております。

## 3. 本支援の内容

QBJは、既に不動産コンサルティングを行っているカタールにおいて、日本国内の不動産に関心を持つ顧客からのその相談を受け、言語のサポート、当社への橋渡し等を行います。

当社は、日本の販売用及び投資用不動産をカタールの富裕層に対して資金ニーズに応じた物件の提案を行い、ゲートキーパーとして不動産の総合的な管理をいたします。

さらに、当社がコネクションを有する日本国内の上場企業に対するカタール富裕層からの投資活動支援業務（案件発掘、デューデリジェンスサポート、アレンジメントサポート）等も行う予定です。

また、中長期的には、日本からカタールへの不動産投資スキームに関して、カタール国内での不動産に関する規制等を確認の上、実施することも検討いたします。

### **【本支援の開始時期】**

2022年12月20日(火)

## 4. 本支援による業績に対する影響

本支援による2023年3月期の業績に与える影響は軽微です。

5. 本支援に関するお問い合わせ

G F A 株式会社

新事業推進室

TEL : 03-6432-9140

カタール・ブリッジジャパン株式会社

広報部 吉岡

E-mail : h.yoshioka@qbj.qa

以上